

H-II Aロケット 50 号機による
温室効果ガス・水循環観測技術衛星 (GOSAT-GW) の打上げについて
〔内閣府特命担当大臣(宇宙政策)談話〕

本日、H-II Aロケット 50 号機により、温室効果ガス・水循環観測技術衛星 (GOSAT-GW) が打ち上げられました。

温室効果ガス・水循環観測技術衛星は、温室効果ガス濃度や海面水温等の高度な測定を可能とするものであり、気候変動の観測や水産業への活用などの幅広い分野での貢献が期待されます。

また、H-II Aロケットは、今回の 50 号機で運用を終了することとなります。我が国の基幹ロケットとして、長きにわたり着実に、打上げ成功の実績を積み重ねることで、我が国の宇宙開発利用を大きく進歩させたことは、我が国の誇りです。

これまでの発展を支えてこられた関係者の皆様の御尽力に、心から敬意を表し、感謝を申し上げます。

長年をかけて培われた技術と志が、H3ロケットへと受け継がれ、宇宙産業の新たな時代を切り拓くとともに、より豊かな社会活動の実現に貢献することを期待しております。

内閣府特命担当大臣(宇宙政策)として、今後とも、我が国の宇宙開発利用を精力的に進めてまいります。

令和 7 年 6 月 29 日
内閣府特命担当大臣(宇宙政策)
城 内 実